

平成30年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

| | | | | | |
|-----------------|---|-------|--------|--------|------|
| 開設者 | 弘前大学 | 講習番号 | A02 | | |
| 必修・選択必修・選択区分 | 必修領域 | 講習時間数 | 6時間 | 受講予定人数 | 270名 |
| 対象職種 | | 主な対象者 | 全教員 | | |
| 講習の名称 | 教育の新動向 | | | | |
| 開設日 | 平成30年8月9日(木) | 開催地 | 青森県青森市 | | |
| 講習会場 | 青森中央学院大学 (青森市横内字神田12-1) | | | | |
| 講師氏名 | 福島 裕敏, 天海 丈久(弘前大学), 平岡 恭一(弘前大学非常勤講師) | | | | |
| 講習内容 | 「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観, 教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学, 心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。)」 「子どもの生活の変化をふまえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。 | | | | |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校を巡る近年の国内外の動向についての理解をふまえて、教職について客観的・具体的に省察することができる。 ・特別支援領域を含む子どもの発達に関する科学的知見の概要を理解している。 ・子どもの生活の変化を踏まえた指導のあり方を理解している。 | | | | |
| 講習方法等 | 【講義】 今日的な教育の最新事情を総合的・専門的に学ぶことにより、これまでの自らの教職の歩みをふり振り返りつつ、これからの新たな10年に向けた使命と役割について認識を深める機会とする。全国的な教育改革の動向や子ども・学校・教師などを取り巻く状況などについてもふれながら、教師や子どもの生活・発達などをめぐる今日的教育課題についての広い視野をもとに、自らの実践を考えていくことができるような講習となるよう努めます。 | | | | |
| 時間割 (第1グループ) | 講習は2グループに分けて実施します。時間割は、それぞれ下記のとおりです。 (時間) (担当講師) 9:00 ~ 9:30 受付 9:30 ~ 9:40 オリエンテーション 平岡 恭一 9:40 ~ 11:10 1時限目 子どもの生活の変化を踏まえた課題 平岡 恭一 11:20 ~ 12:50 2時限目 教職についての省察 福島 裕敏 12:50 ~ 13:40 (昼休み) 13:40 ~ 15:10 3時限目 子どもの発達と特別支援教育 天海 丈久 15:20 ~ 15:50 振り返り 天海 丈久 16:00 ~ 16:50 試験 天海 丈久 16:50 ~ 17:00 評価書記入 ※休憩時間は適宜設けます。 | | | | |
| 時間割 (第2グループ) | (時間) (担当講師) 9:00 ~ 9:30 受付 9:30 ~ 9:40 オリエンテーション 天海 丈久 9:40 ~ 11:10 1時限目 子どもの発達と特別支援教育 天海 丈久 11:20 ~ 12:50 2時限目 子どもの生活の変化を踏まえた課題 平岡 恭一 12:50 ~ 13:40 (昼休み) 13:40 ~ 15:10 3時限目 教職についての省察 福島 裕敏 15:20 ~ 15:50 振り返り 福島 裕敏 16:00 ~ 16:50 試験 福島 裕敏 16:50 ~ 17:00 評価書記入 ※休憩時間は適宜設けます。 | | | | |
| 履修認定の方法 | 筆記試験 | | | | |
| 成績評価の方法・基準等 | 成績評価は、試験結果にもとづきおこないます。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。 | | | | |
| 教材等 | テキスト等は、当方で準備します。 | | | | |
| 備考 | グループ分けにつきましては、講習当日に会場へ掲示しますので、そちらでご確認ください。 | | | | |